



令和6年10月11日発行 江別市立上江別小学校

URL [http:// www.ebetsu-city.ed.jp/kamiebetsu-s/](http://www.ebetsu-city.ed.jp/kamiebetsu-s/)



学校教育目標

いきいき のびのび
 ☆かんがえる子
 ☆やさしい子
 ☆げんきな子
 ☆なかよくする子

文責 教頭

令和6年度 前期保護者アンケートについて

お忙しい中、本アンケートにご協力いただきありがとうございました。このアンケートでは、お子さんの様子から学校教育について振り返っていただき、評価、ご感想ご意見をいただきました。これらを参考に、後期に向けて改善を図っていきたくと考えております。これからも、保護者の皆様のご協力をいただきながら、学校教育を進めてまいります。どうぞご協力をよろしくお願ひします。

※223家庭からご回答をいただきました

	そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	まったく そう思わない
1, お子さんは、学校が楽しいと感じていると思いますか。	41.0%	53.2%	5.4%	0.5%
2, お子さんは、授業がわかりやすいと感じていると思いますか。	30.3%	62.0%	7.7%	0.0%
3, お子さんは、落ち着いた学校生活を送っていると思いますか。	30.5%	59.6%	8.5%	1.3%
4, お子さんは、先生方が質問や相談にのってくれると感じていると思いますか。	33.3%	55.9%	10.8%	0.0%
5, 学校は、自信や根気を育む教育を実践していると思いますか。	27.0%	62.6%	9.9%	0.5%
6, 学校は、思いやりの気持ちを育む教育を実践していると思いますか。	30.3%	62.0%	7.2%	0.5%
7, 学校は、ルールを守るといった、規範意識を育む教育を実践していると思いますか。	39.8%	59.3%	0.9%	0.0%
8, 学校は、読書習慣を育てていると思いますか。	42.8%	51.4%	5.9%	0.0%
9, 学校の花壇は、きれいに整備されていると思いますか。	61.4%	38.1%	0.4%	0.0%
10, 学校は災害や不審者対策等、自らの命を守る意識を高める指導を行っていると思いますか。	46.4%	48.2%	5.4%	0.0%
11, 学校は、お子さんの外国語や外国の文化に対する興味関心を高める指導を行っていると思いますか。	30.3%	55.7%	13.6%	0.5%
12, 学校は、子どもの様子などをわかりやすく伝えていきますか。	29.4%	56.6%	13.6%	0.5%
13, 学校は、小中一貫教育のことをわかりやすく伝えていきますか。	19.5%	57.0%	22.2%	1.4%
14, 学校は、保護者の願いや期待に応える教育活動を行っていますか。	25.3%	65.6%	9.0%	0.0%

※数値は四捨五入しているため、合計が100にならない項目もあります。

14項目中12項目において、「そう思う」「まあまあそう思う」の肯定的意見が85%以上となり、保護者の皆様から高い評価をいただいていることに職員一同大変うれしく感じており、励みにもなっております。特に本校で重視している「1. 学校が楽しい」は肯定的意見が94.2%、「2. 授業がわかりやすい」は92.3%と高評価をいただきました。しかし、この2項目につきましては、年度当初から95%を目標に取り組んできた内容でありますことから、後期の目標達成に向けて、一層力を入れて取組を進めていきたいと考えております。

一方で「13. 小中一貫教育」の項目では、肯定的な意見が70%台にとどまっています。本校区で進めている小中一貫教育の取組について、保護者の皆様に十分にお伝えできていないということがわかりました。下のご意見に対する見解にもありますが、今後、小中一貫教育に関する取組について、しっかりと発信していきたいと思っております。

また、その他の項目に関する内容も「そう思う」のご意見の割合を一層高められるよう取り組んでいきます。

【担任に関わること】

- ・子どもの長所を見つけ、伸ばしてくれる関わりをしていただいていると感じます。
- ・プリントの添削等から一人ひとり丁寧に教えていただいている様子が伝わってきます。
- ・いつも細かい指導をありがとうございます。
- ・子どもは毎日楽しそうに登校してきます。
- ・日頃から、きめ細かく対応くださっていて、保護者の側も安心して見守っていられています。
- ・家庭内でも色々話してはいますが、行き届かない部分や親ではない先生方々のご指導で防犯関係等々深める機会を頂いていると感じます。
- ・子どもから学校の話をよく聞きます。生活面、教育面も楽しくわかりやすく習えていると思います。
- ・先生方はいつもしっかり児童たちと向き合い、よく指導してくださっていると思います。毎日安心して学校に送り出すことができています。「学校＝楽しい場所」と娘が感じていることに感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・一番は子供が楽しく充実した生活を送れているから。自分の時代に比べると個人にあった教育環境が整っていると感じる。
- ・担任の先生が子供の不得意な部分を改善するようなアドバイスや協力をして下さっていると感ずるので親として学校生活を安心して過ごさせています。
- ・学級通信などでクラスの様子がわかるようになっていて良いと思います。
- ・いつも休みたがっていた子が、先生が大好きで毎日行きたがるようになって感謝しています。
- ・子供達が毎日楽しかったと言って帰ってくるので、それが一番だと思っています。
- ・学年・学級通信で行事のことを写真付きで紹介してもらえて、とてもわかりやすいです
- ・子どもの気持ちに寄り添った対応をして下さっているように感じます。
- ・先生方を信頼しているので子どもも先生方に話し易いようで日々安心して学校に登校させる事ができています。ありがとうございます。
- ・担任の先生の対応に、日々感謝です。家庭でも大変で難しい性格の息子を上手くコントロールしてくれていて、今年度落ち着いてきていて、安心してしています。
- ・性格なのか面倒なのか学校の様子をきいても忘れた！と話すことはあまりないですが、引き続きよろしくお願いします。
- ・教職員の皆様、働き方改革で色んな教育場面でスマート化を実施されていることと思われま。昔を知っているだけになっていく学校行事に少々寂しさも感じるのは事実ですが、子ども自身はそれが当たり前になっていくと思うので見守りたいと思います。先生方も、楽しんで教育できる環境でありますように願っています。
- ・生活面では、先生が穏やかに聞いてくれるため助かっている、色々トラブルがある中できちんと話しを聞いてくれていると思う、だから、不登校などにはならずいられたと思います。
- ・良かった点は、健康を第一に考えてもらっている。
- ・子供の様子を電話やノートで伝えてくれているのでとても助かります。
- ・子どもが自ら先生に困っていることを相談するのが苦手なので保護者から相談させていただいているところです。担任先生はお忙しい中相談にのっていただき、とてもありがたく思っています。

まだ相談させていただいたばかりなので、これから子供が学校楽しい、行きたいって思えるようになればいいなと思います。

- ・子供が毎日元気に笑顔で楽しかった！と通っていて、それが何よりだなと感じています。とてもありがたいです。
- ・子どもに合った対応をとってくださり、感謝しています。
- ・子供達が学校の話を楽しそうに話してくれているので、先生達が気を配ってくれているのが伝わります。

温かいご意見、感想のお言葉をたくさんいただきました。教職員の励みになります。ありがとうございました。引き続き後期も児童にとって「楽しい学校」「通いたい学校」に、保護者の皆様にとって「安心して通わせられる学校」になるよう努めてまいります。今後、お気づきの点がございましたら、学校までご連絡ください。

【授業・家庭学習に関わること】

- ・子供があまり授業についていけない。わからない子は置いていかれると子供が言っていた。子供本人が困った時にあまり答えてもらえないと言っているため。
- ・1年生だけではなく、授業が分からない子供にはサポートの時間を設けたり、別で勉強ができる時間が必要だと思う。
- ・家庭学習、毎日の宿題の答え合わせの負担が大きい。
- ・個人的なことでは、パソコンの宿題をなんとかしてほしいと、金曜から始まり、終わらない時は日曜まで3日間、4~5時間休憩なくやっていて、やらないと怒られるなど言っていますが、目が悪くなってきているので、できれば、紙かパソコンか選択制にさせていただき、うちの子は紙でお願いしたいです。ノートの書き方の見本などがあると、家庭学習も無駄に写して書くだけにならないと思います。そこは6年生なのにあまり成長していないと思う。
- ・タブレットを用いた学習が本当に子供のためになっているのか疑問を感じています。選択式になっていて、間違ったら違う答えを指定して…。結局、正解すれば良いというだけになっていて、本当の意味での学習になっていないと感じています。先生方の負担になってしまうかもしれませんが、やはり鉛筆やシャープで書くから頭に入るのだと思います。また、算数でも問題を解く過程が大事なのに、答えを導くための過程を書かずにいきなり答えを書こうとする傾向が子供達は強いです。これはタブレット学習の影響ではないでしょうか。問題を解くために、何を書いたら良いのかがわかっていないように感じます。それで果たして学習と言えるのでしょうか。先生方も疑問に感じているのであれば、声を上げなければ変わるものも変わらないと思います。
- ・アンケートの内容と関係ないのですが、タブレット重たいし、家でしかできないのが不便なんですけど。学童行ってる時間が長いし、夏休みなど実家に泊まるときも課題ができないので、家に帰ってきて焦ってやるということが、多々あります。何か改善してほしいです。
- ・金曜日のプールで、帰りには水で重くなったプール用具。タブレット、給食セット、図工もあったので絵の具セット。持ち物が多すぎて、重すぎて可哀想でした。改善できると思います
- ・タブレットを持って登校する(月)、タブレットを持って下校する(金)、この日に水泳用具、絵の具セット、書道セットまで持つのは重くて大変です。時間割の配慮をしてほしいと感じます。
- ・11番目の外国の文化に触れるという点においてはあまり子供達からは聞いてないので、逆に海外の方に日本の文化を伝える事も教えたりするのも良いのでは。
- ・子供から今日何があったよーとゆう話を聞くことがありますが、外国語授業の話をしてきたことがなかったので、あまり興味がないのかな？と感じました。

特にタブレットを活用した家庭学習について多くの意見が寄せられました。ICTの活用については、国の施策として全国で進められております。市としても予算化され、現在では児童1人に1台の端末があたり、学習に活用するように取組が進められています。個別最適な学習を充実させたり、「自ら課題や目標を見つけ、解決するために取り組む力」を育成したりするために、タブレットによる学習は効果的であると考えられています。先日、市議会議員の方々が本校のICTの取組を視察され、高い評価をいただいております。また、今後の将来のために慣れるという観点からもタブレット学習は継続します。一方で、「紙にかく」という

学習も大切であると考えます。本校では、学習の目的や内容等、状況に応じて「デジタル」と「紙・鉛筆」をバランスよく効果的に活用し、児童の資質能力の向上につなげていきたいと考えております。

また、タブレットの活用に関しては、持ち物の多さ・重いランドセルを背負って歩くことや視力・睡眠時間への影響といった弊害について心配するご意見もありました。

学習用具については、各学年で学校に置いて帰ってよいもの明確に示しています。併せて、図工セットや作品など、持ち帰りのタイミングができるだけ重ならないよう工夫して、週の学習内容を計画します。

さらに健康面等にも配慮し、「上江別小タブレット学びのルール」や「えべつスマート4 RULES」について、学校で再度徹底していきます。ご家庭でも今一度ご確認をお願いします。

外国語に関しては、専門性の高い外国語専科の先生や ALT（外国語指導助手）の先生が、授業を行っています。楽しみながら外国の文化や外国語について学べるような授業していきます。

【心の教育・児童の安全に関わること】

- ・子どもの気持ちがお互い嫌な気持ちや悲しい気持ちになる言葉などをしっかり教えてほしいです。
- ・落ち着いた学校生活については、最近は落ち着いてきましたが、前期全体を通すと大変な部分もありましたので、あまりそう思わない。を選択しました。
- ・熱中症対策で授業時間の短縮等の連絡が遅い。前日の時点である程度わかることなので、事前に連絡すべきかと思えます。事故が起きる前にエアコンを取り付けしてほしい。近年異常に暑いので。
- ・命、安全面ですが、最近1年生と思われる子供の飛び出しが多いと思えます。
- ・自転車でフラフラと運転していたり、自転車で追いかけあっているのか突然車道に飛び出したり、雨の日に周りを見ず車が来ていても横断歩道のない場所で飛び出したり…。親と離れて行動するようになり、その場で注意されることがないので、事故起きなかったからセーフと思ってしまうのは危険です。
- ・色々とお手数いただいているとは常に思いますが、全体のことではこの前の災害のお迎えなど、保護者としては、ただ迎えに行くだけで、何が訓練なのかわかりづらい結果かと。ホントは体育館で一斉に集まり、玄関から入って体育館から帰るなど、実際の想定の方が全ての人の流れがわかると思えます。車で来ている人も、事情があるのはわかりますが、路駐が多すぎて危なかった。

（心の教育）

道徳の時間や学級活動、集会、その他の学習活動全般を通して、命の大切さや他者を尊重し、思いやる態度を育成するために指導を進めています。学校は、様々な異なる家庭環境や生育履歴をもつ子どもたちが、同じ空間で生活を送る場ですので、意見の食い違いや気持ちのすれ違い、またはコミュニケーション能力の不足による児童間のトラブルはごく普通のことです。本校職員は、そのトラブルが子どもの成長のチャンスと捉えて指導にあたっております。互いの違いを認め、互いを大切にしながら高め合っていける児童の育成を目指して今後も指導を進めていきます。

また、いじめについても、大きな社会問題となっている昨今ではありますが、江別市並びに本校のいじめ防止基本方針に基づき、組織的な対応を進めています。いじめの定義に基づき、積極的に認知することが義務付けられていますので、いじめの数は多くなりますが、その一つ一つの事案に対して、解決に向けて被害者の側に寄り添い、組織的に丁寧に対応いたします。

（熱中症対策）

現在各教室には、2台の扇風機と1台のスポットクーラーで対応しています。市では予算をつけて、今後、市内すべての普通教室にクーラーが設置されるよう進めています。

（交通安全）

学校では、年度のはじめに授業で交通安全教室を行っています。学級活動や毎週末の帰り

の会、夏休み前後の集会など、様々な場面で子どもたちへの指導を続けております。放課後の職員による巡回指導も行っています。しかしながら、地域住民や保護者の方から、児童の自転車の乗り方についての苦情が寄せられています。見守り隊の方々やPTA生活委員会の皆様の登下校時の見守りの重要性が一層感じられるところです。今後も、事故の恐ろしさや命の大切さなどが子どもに伝わるような指導を続けてまいります。ご家庭でも、お子さんが普段どんな自転車の乗り方をしているのか、登下校の様子はどうかを確認するとともに、交通安全指導をよろしく願いします。これからも児童の安全に関わって気になることがありましたら、お知らせください。

(引き渡し下校訓練)

今年は2年ぶりの実施となりました。この訓練は、引き渡し下校を行う場合の職員や保護者の動きをシミュレーションし、有事の際にもスムーズに行動できることを主な目的としています。今回の反省をもとに、次年度以降、改善を図りながら訓練の意義をご理解いただけるよう実施してまいります。

また、今回については大地震で車が使えない状況を想定しての訓練でした。そのため、保護者の皆様には徒歩での来校をお願いしていました。そこをご理解いただいて参加いただくことで、訓練の意義が達成されるものと考えております。今後も、その趣旨を保護者の皆様に丁寧にお伝えし、ご協力をいただけるようお願いいたします。路上駐車については、学校から保護者の皆様にお控えいただくよう重ねてお願いしているところではありますが、改善には至りません。今後も呼びかけを続けていきます。どうぞご理解の上、ご協力をよろしくお願いいたします。

【行事に関わること】

- ・運動会の種目はそろそろ戻していいと思います。減らすなら中学校みたいにみんな同じ種目にしてほしいです。リレーなど。
- ・要望は、新型コロナが5類になったことを踏まえて運動会の競技を増やしてもらいたかったです。
- ・どれにも当てはまらないかもしれないが、運動会の見せ方に問題があると思う。他の学年の時全く見えないので暇をもてあます。祖父母も移動するのが煩わしくて、移動しなかったら見えないし楽しくなさそう。そして自分の学年の前の学年競技から場所取りしている人もいるし、学年ごとに分けるの必要性を感じない。それならコロナ禍前のように抽選にしてほしい。せめて前になるなら立ち見はやめて欲しい。
- ・遠足やるやらないの判断は、前日の時点である程度わかることなので、事前に連絡すべきかと思っています。

運動会については、多くの皆様に評価をいただいていることと思いますが、一方で上のようなご意見もいただいております。運動会の種目練習は、決められた学習時間を確保する中で行っている現状がありますので、児童の負担を考えると、現行通りの競技数が妥当と考えています。観覧の仕方については、次年度に向けて、よりよい方法を検討していきますが、保護者の方のマナーについても呼び掛けていきますので、ご協力をお願いします。

行事の実施連絡については、その時の天気予報の状況によって、判断が難しいこともありますが、可能な限り前日に判断していきたいと考えます。

【その他全般】

- ・低学年なので小中一貫と言われてもピンとこないのだと思います。
- ・小中一貫教育はあまり具体的な説明がないので近い未来の話なのかよく理解できていないので、このような回答をしました。
- ・小中一貫についてはそこまで説明があまりなかったように思いました。
- ・給食の試食会や子供の生活がわかる機会が増えたらいいなと思っています。参観日の時にビデオで撮影している人がいて、なるべく撮影など学校でしないように呼びかけているのにしてる人がいるとちゃんと周知できてないことにごっかりしています。

- ・懇談の時にもう少し細かい様子を聞かせてほしい。
- ・読書月間は頑張るぞー！と欲しいしおり？を目指していつも以上に読書に励んでいました。家庭でも促していけるような言葉がけをしていきたいと思いました。
- ・娘の要望ですが、図書室で読みたい本が少ないと感じるそうです。予算の問題があるとは思いますが可能であれば増やしていただけたら嬉しいです。
- ・いつも給食時間が足りなく残している様なので練習させたいと思うが何分間なのかわからないので時間割に時間の割り振りも書いて欲しいです。
- ・教員の数を増やして各クラス2人は大人が入れたらいいなと思います。
- ・保護者の車禁止が年毎に酷くなっている気がします…江別市内の中でも上江別がかなり厳しく感じます。もう少し緩和してほしいです。
- ・駐車スペースが足りません。家も遠く少年団の送迎があるので、運動会や行事などでも止められるように工夫して欲しいです。

(小中一貫教育)

4月当初に「一目でわかる第一中学校区 小中一貫教育」を配付し、PTA総会の中でもご説明させていただいたところです。各種取り組みの後には、学校だよりにてお伝えさせていただいております。引き続き、学校便りなどを活用し、小中一貫教育の取組についてお伝えしていきたいと考えます。

(授業参観・懇談)

授業参観の際のビデオ撮影については、個人情報保護の観点からも学校から控えていただくよう呼び掛けております。お互いが気持ちよく学校行事に参加できるように、ご理解ご協力をお願いします。懇談では、子どもたちの成長やこれからの課題について、よりわかりやすくお伝えできるように努めてまいります。また保護者の方からもご質問等ございましたら、遠慮なく担任にお尋ねください。

(読書活動)

ご家庭でのご協力に感謝申し上げます。今後も、児童が意欲的に読書に励むように、図書委員会と連携しながら進めていきたいと思っております。蔵書に関しては、年数回、入荷時期を分けながら、新しい本や児童に人気のある本、学習に使う本を図書館司書と相談しながら入れていきます。予算にもよりますが、今後も児童が手に取りやすい本を準備していきたいと思っております。

(給食)

給食指導の時間は40分ありますが、そこには準備の時間も含まれておりますので、実際に食べる時間は学年・学級ごとに若干の違いはありますが、20分程度と思っております。詳しくは担任にお尋ねください。

(教員の人数)

教員をもっと増やしたいという思いは、私たち職員も同じです。ただ、学校の規模によって職員数は決められているのが現状です。現在の環境の中で、最大限の効果をあげられるよう教育活動を進めていきます。

(駐車場)

本校はグラウンドや校舎の配置上、登下校時や休み時間等にグラウンドと校舎を行き来する児童の導線と車の導線が重なる部分が多いため、児童の安全に配慮して、車両の乗り入れを制限させていただいております。実際に今年度におきましても、児童と車両が接触しそうな事案が数件ありました。また、駐車スペースに関しても、校地面積は限られており、グラウンドも地中に埋められている暗きよ(排水管)の破損の恐れがあるため、駐車スペースとして活用することはできません。これ以上駐車スペースを広げられないのが現状です。運動会や学芸発表会、土曜参観日や卒入学式など、多くの保護者の方が同じタイミングで来校される場合は、特にすべての台数分を確保することはできません。そのため保護者の皆様には、徒歩での来校をお願いしております。また、校区周辺の路上駐車は近隣住民へのご迷惑となります。どうか、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。